



## 市議会11月定例会に提案

11月26日に開会した市議会11月定例会に提案した主な内容をお知らせします。

### 条例案件

#### 吹田市名誉市民条例の制定

市民から市の誇りとして深く尊敬されている人に対して、名誉市民の称号を贈るものです。

#### 市職員、特別職、議員の期末手当の削減

一般職(再任用職員を除く)の職員、市長などの特別職と市議会議員の期末手当を、令和2年度12月期は0・055月分、令和3年度以降は6月、12月期ともに0・0255月分を現行月数から削減するものです。

### 単行案件

#### 吹田市立小・中学校特別教室等空調設備整備事業契約の締結

教育環境向上のため、小中学校の特別教室などに空調設備を整備し、その後の維持管理を行うものです。

#### 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防通信指令事務協議会の設置に関する協議

令和6年4月1日からの消防通信指令事務の共同実施に向け、同事務を共同して管理・執行するための協議会設置に関して5市で協議を行うものです。

### 予算案件

#### 市民病院へ運営資金の貸付

新型コロナウイルス感染症拡大により厳しい資金状況となっている市民病院へ資金の貸し付けを行うものです。

10億2000万円

#### 心不全予防のための保健指導体制の構築

国立循環器病研究センターの知見を活用した心不全予防のための保健指導をモデル的に実施し、保健指導体制の構築に向けて検討を行うものです。

155万円

#### 私立小規模保育事業所の整備へ助成金交付

民間事業者が賃貸借物件を改修し、小規模保育事業所を整備する費用の一部を助成するものです。

4152万円

審議内容は3月1日発行の市議会だよりに掲載されます。

## すいたんキッズマスク発売

市イメージキャラクターすいたんがデザインされた子供用マスクを作成しました。マスクが苦手な子供でも着用する気になってほしいとの思いを込めてすいたん柄をプリント。1月15日

(金)からシティブロモーション推進室「Intorast」すいたん販売。おおむね4〜6歳向け。限定500枚。素材はコットン95%、スパンデックス5%。1枚300円。

イメージ画像



サイズはおよそ縦11.5cm×横28cm(ひも含む)



市長コラム No.65

## こもれび通り

後藤圭二

## 新年、そして信念



コラムの音声版はこちら

昨年4月、吹田市が中核市となり、初めての新年を迎えることとなりました。1700以上ある市町村で中核市は60市。吹田市も新たに幅広い分野において、市民サービスを提供することができるようになりました。

なかでも大きく変わったのは、市民の命と健康をお守りする保健所を独自で持つことができたことです。しかし新型コロナウイルス感染症が広がる中でも、府から市への複雑な保健所の移管手続きは難しいものがありました。そして今も、保健所職員は厳しい状況の中で懸命に使命を果たしています。まさにエッセンシャルワーカーなのです。

吹田市民の暮らしを一番身近な自治体がお支える、という中核市へのスタートを、このタイミングで切れたことを最大限生かしてまいります。

昨年、大阪では自治体制度についてずいぶん話題になりました。社会の在り方にはさまざまな選択肢があり、どれも満点はありません。知恵を集め工夫や配慮、協力により、市民に対してその時にできる最善を重ねる、それが行政と政治の使命だと思っております。

このような状況であるからこそ、初心に立ち返り、勇気をもって粘り強く、心を配ることを大切に、この一年をスタートしたいと思います。